

出品予定作家一五十音順

常設企画展  
近代名古屋の  
日本画界

青木栖古 織田杏逸 清水有聲 水谷芳年  
浅井正臣 織田杏斎 富田范溪 水野清亭  
朝見香城 狩野梅斎 波多野一岳 毛利梅友  
石川英鳳 喜多村麦子 服部有恒 森村稻門(宜永)  
石河有鄰 熊沢古蓬 林雲鳳 山田秋衛  
大岩聚星 小寺雲洞 平岩三陽 横山葩生  
大矢米年 近藤白鳳 藤島華僊 渡辺幾春  
奥村石亭 佐藤空鳴 松田杏亭 渡辺秋溪(秋谿)  
奥村石亭 佐藤空鳴 松田杏亭 渡辺秋溪(秋谿)

2025年9月27日[土]—12月7日[日]

会期中一部展示替えをします。

前期 9月27日[土]—11月3日[月・祝]  
後期 11月5日[水]—12月7日[日]

名古屋市美術館 常設展示室2・3

開館時間 9時30分—17時、金曜日は20時まで〔入場は閉館の30分前まで〕  
休館日 月曜日〔ただし、10月13日、11月3日、11月24日は開館〕  
10月14日〔火〕、11月4日〔火〕

会期・展示作品は変更の可能性があります。

水野清亭《春麗》部分(大正3年(1914) 紙本着彩 名古屋市美術館蔵) 前期展示

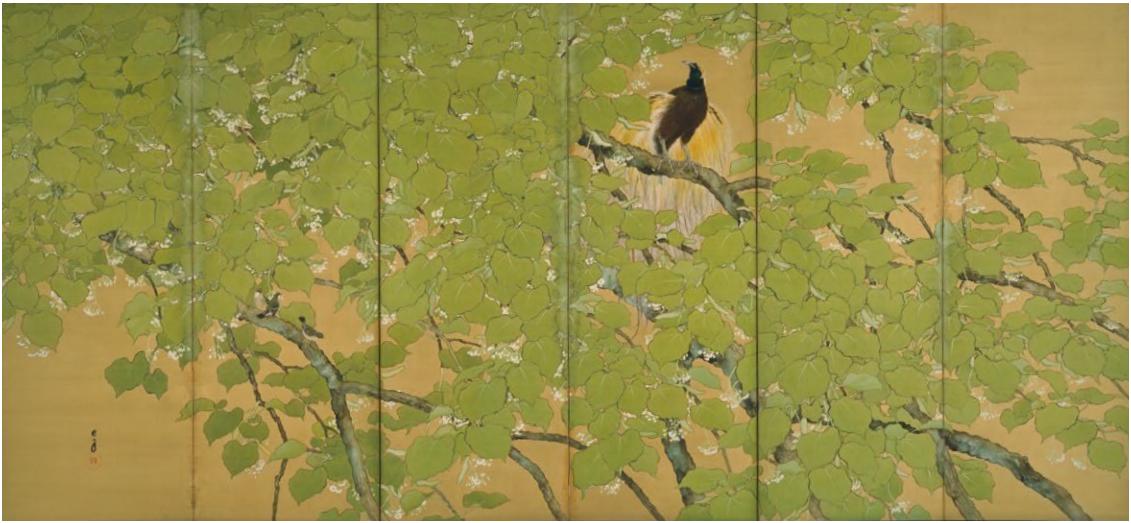


Nagoya City Art Museum



# 近代名古屋の日本画界

The modern Japanese art scene in Nagoya



水谷芳年《花鳥図屏風》| 大正時代(1920年代) | 絹本着彩 | 名古屋市美術館蔵 | 通期展示

明治末から昭和戦前期にかけての名古屋および周辺地域の日本画の歴史を辿りながら、名古屋市美術館で初紹介の画家を含む中京画壇の作家たちの作品を一堂に紹介します。当時の名古屋は、江戸時代の伝統を引き継いだ画家や、東京・京都で新しい日本画を学んだ画家、郷土史研究のような画業以外の幅広い活動に取り組んだ画家など、多様な才能に彩られていました。作品だけでなく、中京画壇に関する貴重な資料もあわせて紹介します。知られざる中京画壇の世界をぜひ堪能ください。

## 観覧料

○ 同時開催中の特別展「藤田嗣治 絵画と写真」の観覧券、および常設展定期観覧券、芸術と科学の杜・共通観覧券市美術館常設展と市科学館展示室の共通観覧券でもご覧いただけます。○ 常設企画展単独での前売券の販売はありません。当日券は現金のみの販売となります。

## 個人(団体)\*1

一般— 300(250)円

大学・高校生\*2— 200(150)円

名古屋市内在住65歳以上\*2— 100(80)円

中学生以下\*2— 無料  
\*2 学生証・敬老手帳などを提示ください。

○ 障害のある方、難病患者の方は、手帳(マイクロID可)または受給者証の提示により本人と付添者2名まで、無料でご覧いただけます。○ 名古屋市交通局発行の「チヨコ切符」「一日乗車券」を当日利用して来館された方は50円割引。○ その他の割引・減免については、名古屋市美術館公式サイトをご確認ください。

## 関連イベント

### コレクション解説会

「東海美術協会の日本画家たち」  
日時— 11月29日[土] 14時— [約90分]

講師— 近藤将人(名古屋市美術館学芸員)  
会場— 名古屋市美術館2階講堂

定員— 180名(当日先着順、定員になり次第締切)  
料金— 無料

○ 手話通訳・要約筆記などによるサポートを、希望の方は、  
当日の2週間前までに相談ください。

○ 関連催事についての最新情報は名古屋市美術館公式サイト  
でご確認ください。

## 展覧会公式サイト

<https://art-museum.city.nagoya.jp/exhibitions/post/chukyogadan/>

## お問い合わせ

### お問い合わせ

名古屋市美術館「芸術と科学の杜・白川公園内」  
〒460-0008 名古屋市中区栄2-17-25  
TEL 052-212-0001  
FAX 052-212-0005

<https://art-museum.city.nagoya.jp/>



**名古屋市美術館**  
Nagoya City Art Museum

芸術と科学の杜

ご来場は公共交通機関をご利用ください。

地下鉄東山線・鶴舞線「伏見」下車、5番出口から南へ徒歩8分／地下鉄鶴舞線「大須観音」下車、2番出口から北へ徒歩7分／地下鉄名城線「矢場町」下車、4番出口から西へ徒歩10分



左 | 富田范溪《麦畑》| 昭和8年(1933)ごろ | 絹本着彩 | 名古屋市美術館蔵 | 通期展示  
右上 | 渡辺幾春《蓄音機》| 昭和8年(1933) | 絹本着彩 | 名古屋市美術館蔵 | 通期展示  
右下 | 田部井竹香著/野崎華年装丁『古今中京画談』表紙 | 明治44年(1911) | 個人蔵 | 通期展示